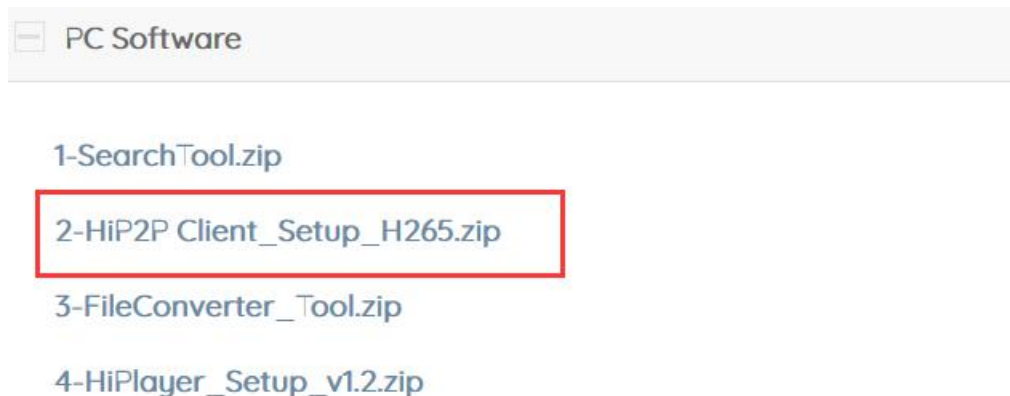


PC ソフトウェア- HiP2P Client 取扱書 (P2P)

1. 「HiP2P Client」をダウンロードする


公式サイト www.sv3c.com/cd よりソフト「HiP2P Client」をダウンロードします (HX POE シリーズ)。



ご注意: C ドライブにインストールすることはお推奨いたしません。C ドライブにインストールする場合は、管理員として実行してください。また、該当ソフトは Mac に対応しておりませんので、予めご了承ください。

2. カメラの追加方法


2.1 ソフト HiP2P Client を起動する

HiP2P Client を起動して  アイコンをクリックすると、ポップアップが表示され、パスワード入力欄を空いたままで「OK」をクリックします。




2.2 カメラを追加する

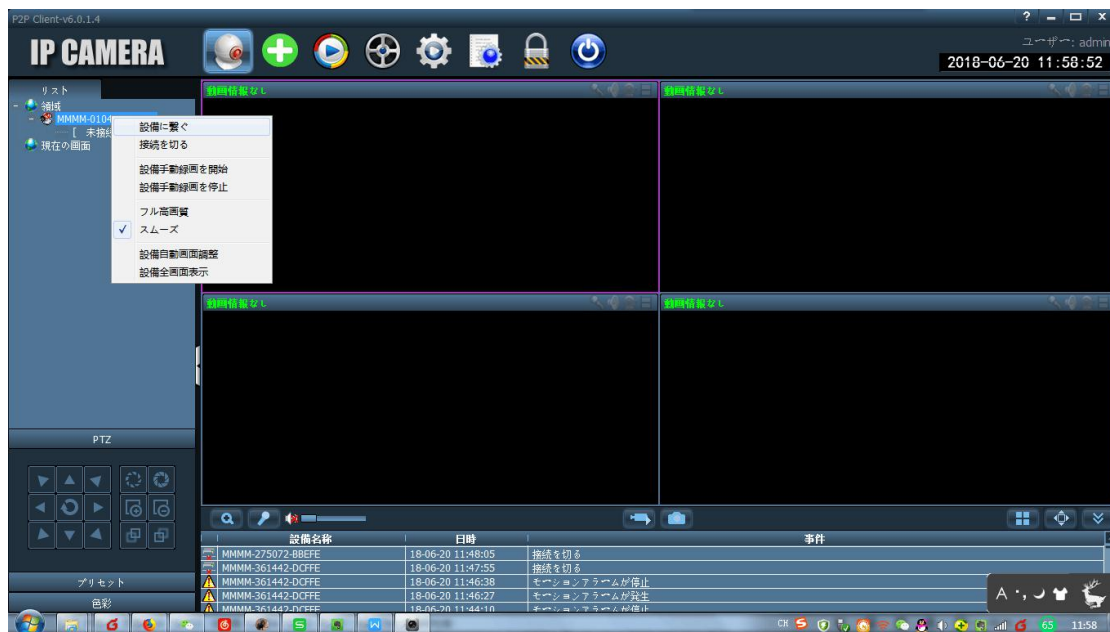
2.2.1 UID を検索して、カメラを追加する

 をクリックし、右メニューの「検索」を選択すると、カメラの UID が表示されます。チェックを入れて、「追加」ボタンをクリックします。カメラの UID は右の「領域」に表示されます。



2.2.2 カメラのライブ映像を確認する


 アイコンをクリックし、カメラのUIDを選択して右クリックします。「設備に繋ぐ」を選択してから数秒を待ちしたら、カメラはオンラインになります。カメラのUIDをダブルクリックすると、ライブ映像がディスプレイ欄に表示されます。

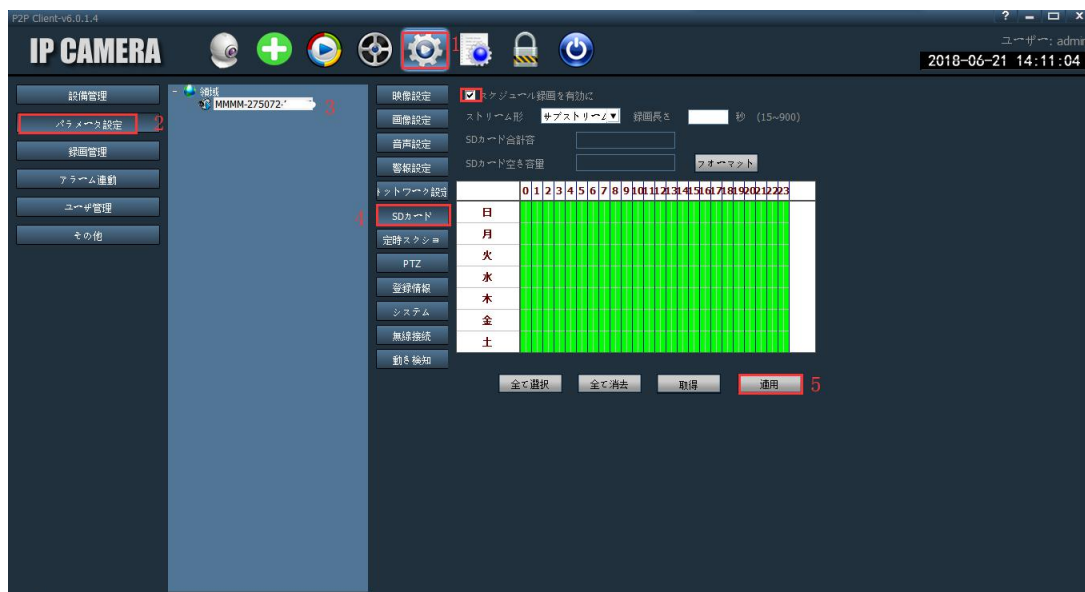


3. SD カード録画の設定と確認方法


3.1 録画の設定方法

3.1.1 常時録画の設定方法

 アイコン-パラメータ設定-カメラ UID-SD カードの順でクリックすると常時録画の設定画面が表示されます。チェックを入れたり外したり、全て選択または全て消去を選択してから適用をクリックすると設定完了になります。
*録画前はSD カードを挿入してフォーマットしてください。



3.1.2 動体検知録画の設定方法

 アイコン-パラメータ設定-カメラ UID-警報設定の順でクリックすると動体検知の設定画面が表示されます。お客様のニーズによって各オプションを設定してから適用をクリックすると設定完了になります。
*ラーム日時設定で動体検知の動作時間を設定することができます。



3.2 録画の確認方法



アイコンをクリックし、カメラのUIDと日付を選択してから「検索」をクリックすると、SDカードに保存した録画ファイルが表示されます。録画ファイルをダブルクリックすると、録画の再生が始まります。



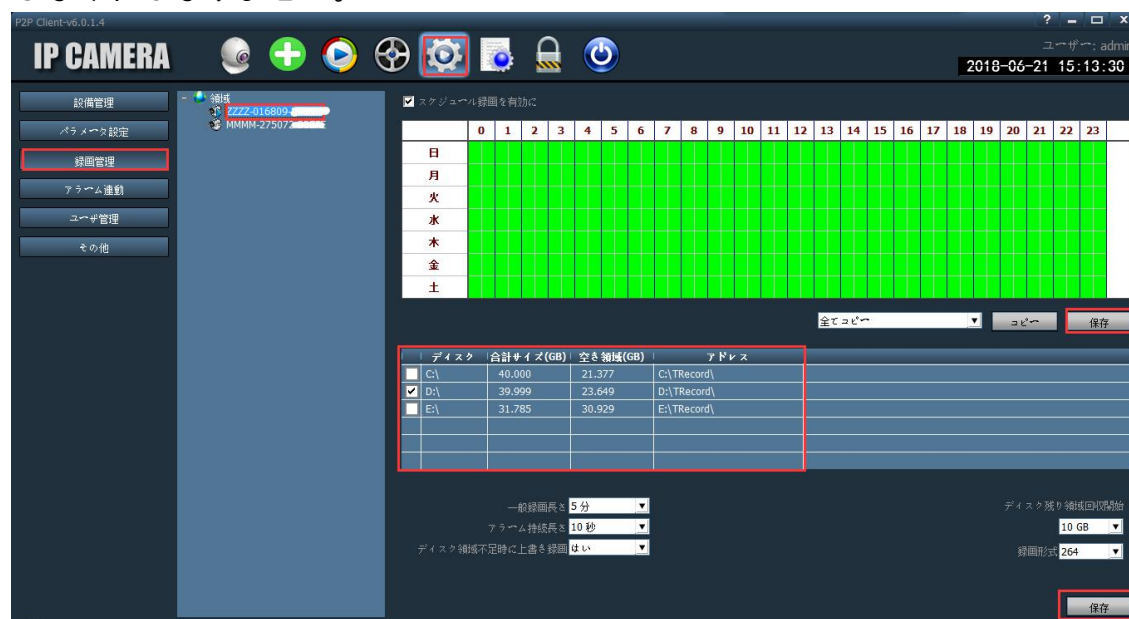
3.3 ディスク録画の設定方法（保存先はPCのディスク）

3.3.1 保存位置を設定する




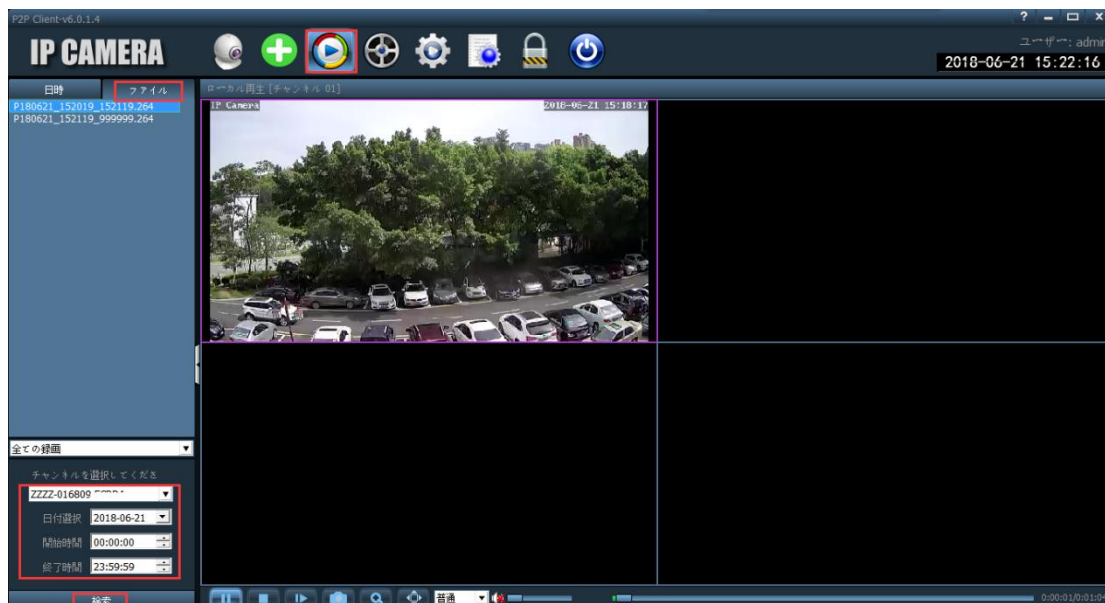
アイコン-録画管理-カメラUIDの順でクリックするとディスク録画の設定画面が表示されます。保存したいディスクにチェックを入れ、「保存」をクリックすると設定が完了になります。

*初期はDディスクに保存するので、Cディスクだけ利用する場合は、Cに設定しなければなりません。



3.3.2 ディスク録画の確認方法

 アイコンを選択し、カメラのUIDと日付を選択してから「検索」をクリックすると、ディスクに保存した録画ファイルが表示されます。録画ファイルをダブルクリックすると、録画の再生が始まります。



ご注意: ディスク録画機能を利用する時、PCを起動状態にする必要があります。PCをシャットダウンすると、ディスク録画も停止します。

4. HiP2P Client のライブ画面に関する簡単説明

